

Cisco Business Wireless(CBW)でのDraytekルータの使用

目的

この記事では、一部のDrayTekルータとCisco Business Wirelessアクセスポイント間のデフォルト設定の競合を解決する方法について説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

140AC([データシート](#)) | 10.0.1.0 ([最新のダウンロード](#))

145AC([データシート](#)) | 10.0.1.0 ([最新のダウンロード](#))

240AC([データシート](#)) | 10.0.1.0 (最新の[ダウンロード](#))

DrayTekルータの設定

Vigor2862を含む一部のDrayTekルータの設定には、CBWプライマリアクセスポイント(AP)がルータと通信できないデフォルト設定がある場合があります。これにより、IPアドレスの取得などのCBW機能に問題が発生する可能性があります。

問題は、プライマリAPがVRRP(Virtual Router Redundancy Protocol)MACアドレス00:00:5e:00:01:01を使用し、DrayTekルータではデフォルトで受け入れられないことです。このデフォルト設定では、VRRP MACアドレスがARPテーブルに入力されるのをブロックできます。

この設定を解決するための詳細は、次のDrayTekのドキュメントを参照してください。[ARPテーブルにVRRP MACを表示します](#)。この回避策では、ルータの設定で「Decline VRRP MAC into the ARP Table」を無効にし、設定変更を保存します。

結論

これで互換性の競合が解決したはずですが、ルータの設定に関するさらに質問がある場合は、ベンダーにお問い合わせください。